

3. 新医薬品の薬価算定方式⑤

～規格間調整～

- 類似薬効比較方式（Ⅰ）、（Ⅱ）の場合には、類似薬の規格間比を求め、規格間比をもとに汎用規格から非汎用規格の薬価を算定する（規格間調整）。2(5)

クレストールの例

○類似薬（リピトール錠）

10mg錠；158.30円（汎用規格）、5mg錠；82.50円（非汎用規格）

○類似薬（リピトール錠）の規格間比：

$$\log\left(\frac{158.30}{82.50}\right) / \log\left(\frac{10}{5}\right) = \underline{0.9402}$$

汎用規格の
薬価 非汎用規格の
薬価 汎用規格の
成分量 非汎用規格の
成分量

○非汎用規格の算定額

$$\begin{aligned} 2.5\text{mg錠}; & 174.60\text{円} \times \left(\frac{2.5}{5}\right)^{0.9402} = \underline{91.00\text{円}} \\ 10\text{mg錠}; & 174.60\text{円} \times \left(\frac{10}{5}\right)^{0.9402} = \underline{335.00\text{円}} \end{aligned}$$

汎用規格の
算定額 非汎用規格の
成分量 汎用規格の
成分量